



Fire-Fighting Teams  
of  
HIDAKA CITY

# まち火消し

編集発行日高市消防団 平成12年1月1日 第4号

## 新年を迎えて



日高市長 眞 関

新年あけましておめでとう  
ございます。

消防団員並びにご家族の皆様  
におかれましてはお元気で  
新年をお迎えのことと存じま  
す。

私も昨年4月に就任して以  
来「元気で活力あるまちづく  
り」をめざし、今年もすべ  
ての人が安心して安全な暮らしが  
出来るまちづくりを推進し、  
皆様とともに努力してまい  
ります。

また、消防団員の皆様が市  
民の貴重な生命・財産を災害  
から守るために日夜訓練を重  
ね努力されていることに、深  
く感謝申し上げます。  
本年も消防団員の団結を固  
めるとともに、訓練を重ね、  
大いにご活躍いただきますよ  
う、お願い申し上げます。

## 安全と責任



日高市消友会会長  
比留間 文 雄

消防団の皆さんが心の緩み  
もなく、毎日防災の責任を果  
していることに心より敬愛と  
感謝を申し上げます。

21世紀を向かえるにあたり、  
生活環境の急激な変化に伴い  
災害も多種多様化し、防災に  
も大変なご苦勞をされている  
かと思えます。

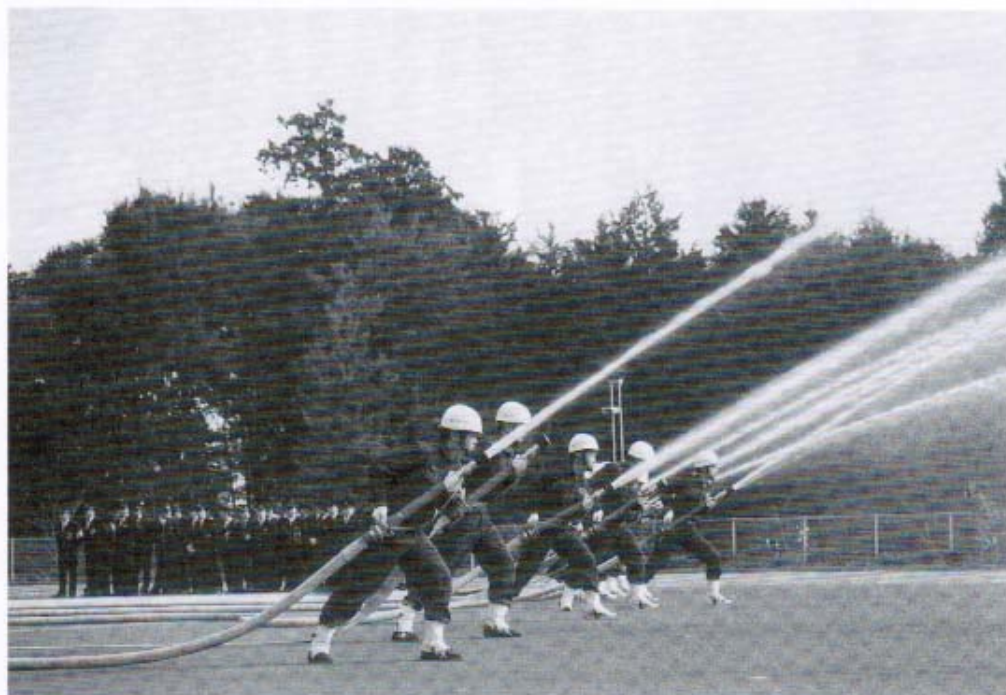
皆さんの先輩が築いた伝統  
を継承し、研鑽努力され立派  
に責任を遂行して消防史の一  
頁を加えられていることに、  
関係をしていた一人としてご  
同慶の至りです。その反面ひ  
とたび非常事態が発生したと  
きを憂慮して皆さんの災害時  
の安全確保と責任の遂行につ  
いて深い感心をお寄せ頂きた  
いとお願ひ致します。  
最後に、皆さんの一層の活躍  
にご期待申し上げます。

## 謹 賀 新 年

今年もよろしくお願ひ致します

平成十二年元旦

日高市消防団員一同





# 活動ひろば



## 3分団車庫新築



分団長 猪俣利雄

3分団の新しい防災拠点が完成しました。

場所は、口高市大字鹿山36番地、給食センター南側に位置し、夕方になると赤い3の文字が浮かび上がる建物。それが新しい車庫です。

昭和48年より慣れ親しんだ原宿地内の車庫も、老朽化が進み、又、団員の駐車場等問題が起り始めてきたところ、この度の新車庫移転となりました。

又、私事ではありませんが、前車庫建設時の分団長であった猪俣忠雄とは、親子二代に渡り車庫建設に立ち会えて感激しております。最後に、すばらしい



車庫を造って頂きました市当局、並びに広域事務組合、又建設にご協力いただきました方々に対し団員一同深く感謝いたしております。

### 概要

敷地面積 四百六十四平方メートル

延床面積 百九平方メートル

施設概要

1階 自動車車庫

2階 詰所

自動昇降付ホース乾燥柱

## 役員研修

平成11年の幹部研修は、団員の災害に対する危機意識の向上を目的に横浜市内で講習会を行いました。講師に災害防災ボランティア・アクトナウ代表浅井久仁臣氏を招き阪神大震災等国内外での貴重な体験を基に我々消防団の任務遂行に対する心得を学びました。特に、災害時での「安全確保」と「二次災害の防止」又、危機意識の欠如した現代社会におけるボランティア活動は、自己陶醉することなく人間的温かさを忘れず接することが一番大切であると認識しました。



## 楽しい思い出



ディズニーランドにおいて

前日まではっきりしない天気だったので「雨が降ったら、せっかく遊びに行ってもつまらないなあ」と思っていたが、当日は久しぶりに良い天気。現地では、夏休み中という事で人が多かったけど、思っていた以上に色々な物に乗ったり出来て、楽しい一日だった。

又、普段は見ることの出来ない団員の家族の人たちとバスの中で話をしたり、家族慰安でなければ見られない、各団員の訓練とは違う一面も見られて改めてこういう行事の大切さがわかった。

## レスキュー体験

普段、テレビ等でレスキュー訓練の様を目にしたことがある人も多いと思いますが、実際に体験したことのある人は、少ないと思います。

9月15日に防災センターで消防署員の指導、協力のもと前傾姿勢でロープを這って横断したり色々な体験をしました。想像以上に難しく体力がいる訓練に驚き、安易に考えていたことに反省しました。

大雨による水害で自然の力の恐ろしさを知り救助活動がいかに難しい物なのかも実感しました。

この教訓をいかし、今後の対策を一人一人が真剣に考えたいものです。



レスキュー体験をする3分団員

## 富士登山駅伝競争大会

昨年8月1日に3回目の出場となる富士登山駅伝が好天の中行なわれました。日本一過酷なコースにもかかわらず、一本のタスキを渡し合い無事完走する事が出来ました。



## 日高市防災訓練

8月28日に、市と防災関係機関及び住民が一体となり、大地震に伴う災害を想定した日高市防災訓練が行なわれました。



## 消防団に入って

### 第1分団 関口 鉄兵

消防団に入団して半年がたちました。

この半年で、たくさん経験をしました。一番記憶に残っているのは、大雨の時の出動です。

初めての水害に戸惑い、土砂崩れを目の当たりにして、自然の怖さを感じました。

又、皆が力を合わせて川が溢れるのを防ぐため、土のうを積み上げるなど、水防活動を成し遂げたときの充実感と、責任の重さを実感しました。

まだまだ経験不足ですが、これからも地域のために貢献していきたいと思っています。



## 自然災害



### 人命救助

#### 第3分団 8件

小畔川上流の警戒、土のう積み、流木撤去、土のう作成

#### 第4分団 6件

工場内排水、土のう積み、高麗川河川警戒、土のう作成

#### 第5分団 7件

小畔川下流の警戒、土のう積み、流木撤去、土のう作成

#### 第6分団 7件

主要道路警戒、宅地内排水、土のう積み、土のう作成

(両日の出動件数は左記のとおりです)

#### 団本部 10件

宮沢湖放流に関する広報活動、土のう積み

#### 第1分団 7件

高麗川河川警戒、土のう積み、流木撤去、土砂崩れの警戒

#### 第2分団 6件

宅地内排水、土のう積み



## 交流広場

第5分団

5分団では、毎年2月初旬にOBの方々を招いて群馬県水上方面へスキーと温泉を兼ね旅行へ行っています。この旅行では団員同志の親睦と、OBとの交流を深めています。昨年は、10周年という記念の年を迎え、数多くの人が参加し、盛大に行なわれました。

また、夏にはバイクツーリングにも出かけています。今年で5年目を迎えますが、関東圏内の温泉場や高原を中心に遊びに行っています。この様に消防活動だけではなく、各種イベントを通じて団員相互の結束を深めています。



## 新役員・新入団員



平成11年4月3日、消防団の辞令交付式が挙行されました。新役員並びに新入団員は次のとおりです。

- 団 長 山岸寿男  
副団長 加藤克美・水村 晃  
平 達天・杉田 勝  
分団長 横手三好・中澤正宏  
峰岸勝美・猪俣利雄  
横手 博・高沢次男  
関口富之

### 新入団員

- 関口鉄兵・新井裕幸  
横手政則・宮崎浩二  
関口政信・野口 純  
武藤賢一・林 昌洋  
村田尚紀・鈴木佳和  
富沢大地・横出哲也  
高篠和行・発智良光

## 消防団特別点検

消防団の1年の総決算として11月20日に防災センターで日高市消防団の特別点検が挙行されました。

晴天に恵まれ、早朝より来賓が多数臨席する中、全分団が点検を受けます。

親閲・服装規律の点検・部隊訓練・消防操法・一斉放水訓練・表彰等、全団員緊張の中、関市長による初めての特別点検が無事終了しました。



## 消火栓・消火器の取り扱い指導

世界各地で大きな地震が頻繁に発生しています。他国の出来事ではなく、「いざ」と言うときのために！市消防団では、市民を対象とした「消火栓・消火器」取り扱い指導を、次のとおり計画いたしました。

- \* 期日 2月～3月の間
- \* 場所 各区の区域
- \* 対象 各区単位
- \* 申し込み 地元の分団長又は消防本部
- \* 問い合わせ先

埼玉西部広域消防本部

警防課 消防団係

Tel (74) 7227

## 編集後記

ご存知ですか？  
長年、飯能支部として親しんできた支部名が埼玉県消防協会・埼玉西部支部に変更になりました。作業着も新しくなり（ブルーの作業着を見たら応援してください）、今年の下支のように天に向かって邁進していきたいと思えます。

119番のかけかた

局番なし

119

① 【火事です!】 【救急です!】

② 場 所 は 日高市 番地

③ 目 標 は \_\_\_\_\_

④ 状 況 は \_\_\_\_\_

⑤ 私の名前は(通報者) \_\_\_\_\_

⑥ この電話は(通報電話) \_\_\_\_\_ 局 番